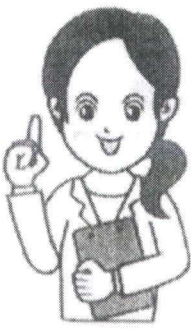
ゆずりはニュース

vol. 30

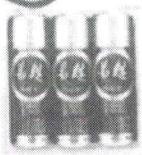
ゆずりはスタッフのちょっと一言

こんにちは青江店薬剤師の尾上です。暗いニュースが続きますが、海の向こうでは野球の大谷翔平選手が大活躍ですね！あの松井秀喜選手でも成し遂げられなかったメジャーリーグでのホームラン王を獲るのではないか、野球ファンとしてはこれ以上ない楽しみでございます。度々「二刀流」というワードを目にしますが、僕もゆずりは薬局の薬剤師として「外来」・「在宅」の二刀流を大谷サンばりに頑張ります。

朝方の体温 36.2℃以下の方 「低体温」注意報



「低体温」には若甦！



理想体温

36.55 ～ 37.23℃

- 免疫力UP
- 血行促進
- 新陳代謝 ↗
- 内臓の働き ↗

など…

秋は涼しく過ごしやすい季節ですが、夏場の冷房や冷たい飲み物を飲み続けたことによる「夏の冷え」の疲れが体に残っています。若甦のお湯割りで、体の内側から温まりましょう!!

"お湯割り"がポイントです!!

- 1ヶ月分（30本） 16,500円
- 10日分（10本＋1） 6,600円
- 5日分（5本） 3,300円
- 1本 660円

ゆずりは薬局 青江店

〒700-0941
岡山市北区青江1-22-22
TEL：086-221-2355
FAX：086-221-2350

営業時間 ☆お気軽にお越しください☆
月・火・木・金 9：00～19：00／水 9：00～18：00／土 9：00～12：30

ゆずりは健康コラム ～ 抗菌薬の適正使用について ～

抗生物質を含めた抗菌薬は、感染症治療において多大なる貢献を果たしてきました。一方、これらの不必要あるいは不適切な使用により、耐性菌による感染症の増加が近年大きな問題になっています。1種類の抗菌薬にだけ耐性があってもあまり問題ありませんが、厄介なのは多くの抗菌薬に耐性をもつ多剤耐性菌が発生していることです。多剤耐性菌の増加が意味することは、人類が感染症治療の武器として用いてきた抗菌薬が使えなくなることに他なりません。患者が医師から抗菌薬を処方された場合は、症状が改善されたからといって自己判断で服用を中止せず、薬を飲み切ることが大切です。これは、抗菌薬の中途半端な服用によって耐性菌のみが生き残り、それが体内で増加して病気になった際に抗菌薬が効かず、治療法がなくなることを防ぐためです。また、風邪などのウイルス性疾患自体は抗菌薬で治ることはありませんので、自己判断での抗菌薬の不適切な使用はやめましょう。多剤耐性菌を増やさないためにも、日々の手洗いなどの予防策、感染症にかかりにくい健康な体づくり、そして、治療に不必要な抗菌薬の処方を求めないという1人1人の小さな協力の積み重ねが大切なのです。

生環研の ✧ 天然の抗生物質 ✧ プロポリスゴールド

プロポリスとは??
ミツバチが外敵からの侵入を防ぎ、雑菌やウイルスの繁殖を防止し、巣内を常に清潔な状態に保つ為に、植物から採取した天然成分です。

ブラジル産の最高級「Sランク」原料を使用!!

小分けもあります♡

120粒入 ¥34,560（税込）
10粒入 ¥3,300（税込）
5粒入 ¥1,650（税込）
2粒入 ¥660（税込）

☆免疫力の向上に
☆風邪をひきやすい方に
☆のどの違和感に

ご要望、ご相談等ございましたら、下記のメール、電話でも受け付けております。お気軽にご連絡下さい。

メールアドレス：info@yuzuriha-mj.jp　TEL：086-221-2355